

## 第9回DBJ女性新ビジネスプランコンペティション

### FAQ

カテゴリー	No.	質問	回答
1. 目的、制度、運営体制	1	DBJ女性新ビジネスプランコンペティション開催の目的を教えてください。	第9回DBJ女性新ビジネスプランコンペティションは、以下の目的で開催します。 ・身近な地域における社会課題の解決を契機としつつ、他地域、日本全体またはグローバルの未来に向けた課題解決にも貢献しうるものであって、今後の発展性が期待される女性によるビジネスを、成長事業として育成することを通じ、わが国の持続的発展に貢献すること
	2	新ビジネスプランコンペティションの選考においては、どういった点が重視されるのでしょうか？	上記1の目的に合致する、女性によるビジネスを高く評価します。 具体的な審査基準は、募集要項「3. 審査基準」をご覧ください。
	3	運営事務局である(一財)日本経済研究所は(株)日本政策投資銀行とどんな関係でしょうか？	(一財)日本経済研究所は、調査研究活動・情報発信活動を業とする、(株)日本政策投資銀行ほかの出捐による一般財団法人です。今回のコンペティションの運営事務局を担当します。
2. 募集対象/応募資格	4	募集対象について教えてください。	具体的な募集対象は、募集要項「2. 募集対象」をご覧ください。
	5	募集の対象分野、業態に制約はありますか？	制約はありません。但し、運営者が以下に該当すると判断したビジネスプランについては、審査の対象外とします。 ・反社会的勢力とのかかわりがあるもの ・公序良俗に反するもの、その他本コンペティションに相応しくないと判断されるもの
	6	応募に年齢制限はありますか？	制限はありません。
	7	経営者(個人事業主または法人代表者)でないと応募できないのでしょうか？	責任をもって経営に携わる女性起業家を支援するという本コンペティションの趣旨をふまえ、応募は経営者に限ります。
	8	法人代表者が複数いる場合はどうすればいいのでしょうか？	法人代表者が複数いる場合は、そのうちのお一人の方より応募してください。
	9	個人で応募する際の留意点はありますか？	個人であっても応募は可能ですが、受賞後、事業奨励金を受け取る時点で法人化されていることが必要です。 募集要項の「応募に当たっての重要な注意事項」10. をご覧ください。
	10	「すでに多額の支援を受けているビジネスプラン」とは、具体的にどのようなものを指すのでしょうか？	業種、業態や事業規模により一概には言えませんが、応募者が受けた支援実績と応募者の事業規模等を参考に、事務局において判断します。 応募者には、他のコンペティション、各種補助制度への応募実績等について、応募書類に記載していただきます。
	11	「創業」とは具体的にいつの時点を指しますか？	創業とは、事業を営んでいない者が当該事業を実質的に開始した時点を指し、必ずしも会社の設立などを伴う必要はありません。
	12	第二創業での応募は可能ですか？	事業承継等により新たな経営者が業態転換や新分野への進出を図った場合(第二創業)、当該事業が原則として2016年4月以降に開始されたものは、応募可能です。 ※「第二創業」による応募の場合、「第二創業」に該当することを、応募者自身により客観的に疎明していただくことがあります。
	13	2016年4月より前に創業したものは、応募できないのでしょうか？	応募は可能ですが、創業(第二創業を含む)後おおむね6年程度までのビジネスプランを支援する本コンペの趣旨をふまえ、審査の過程で考慮します。
	14	法人としての業歴は6年を超えるのですが、2016年4月以降にスタートした新規事業があります。この新規事業は応募対象になりますか？	本コンペへの応募対象は「ビジネスプラン」ですので、法人としての業歴にかかわらず、応募対象事業が原則として2016年4月以降に開始されたものは、応募可能です。 ※応募対象事業が、既存の事業から一定程度独立しているなど、「新規事業」であることを応募者自身により客観的に疎明していただくことがあります。

カテゴリー	No.	質問	回答
	15	「中小企業基本法第2条第1項に定める中小企業」とは、どんなものでしょうか。	<p>中小企業基本法第2条第1項は、中小企業者の範囲として、以下のように定めています。</p> <p>(中小企業者の範囲及び用語の定義)</p> <p>第二条 この法律に基づいて講ずる国の施策の対象とする中小企業者は、おおむね次の各号に掲げるものとし、その範囲は、これらの施策が次条の基本理念の実現を図るため効率的に実施されるように施策ごとに定めるものとする。</p> <p>一 資本金の額又は出資の総額が三億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が三百人以下の会社及び個人であつて、製造業、建設業、運輸業その他の業種(次号から第四号までに掲げる業種を除く。)に属する事業を主たる事業として営むもの</p> <p>二 資本金の額又は出資の総額が一億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が百人以下の会社及び個人であつて、卸売業に属する事業を主たる事業として営むもの</p> <p>三 資本金の額又は出資の総額が五千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が百人以下の会社及び個人であつて、サービス業に属する事業を主たる事業として営むもの</p> <p>四 資本金の額又は出資の総額が五千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が五十人以下の会社及び個人であつて、小売業に属する事業を主たる事業として営むもの</p> <p>2～5 (略)</p> <p>なお、中小企業の定義については、中小企業庁のウェブサイト等にも解説がありますので、併せてご参照ください。 (参考: <a href="https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html">https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html</a>)</p>
	16	「会社以外の形態の場合は中小企業に準ずるもの」とは具体的にどのようなものでしょうか。	<p>「会社」とは、会社法第2条第1号に定める会社(株式会社、合名会社、合資会社または合同会社)および特例有限会社を指します。</p> <p>会社以外の形態(一般財団・社団法人、公益財団・社団法人、医療法人、社会福祉法人、NPO法人、組合等)による応募も可能ですが、出資金・出捐金の額や従業員数を勘案し、実質的に中小企業と同等の規模とみなされるものを、募集の対象とします。</p>
	17	国外からの応募は可能ですか？	<p>可能ですが、日本国内に独自の価値を創出することで日本経済・社会への貢献が期待できるビジネスプランを対象とします。</p> <p>応募書類には日本語および英語が使用可能ですが、2次審査(面接)及び最終審査のプレゼンテーション時には、日本語を使用してください。</p>
	18	一人につき、何件応募が可能ですか？	一人につき、一件の応募に限ります。
	19	事業を行う地域に制約はありますか？海外でも可能ですか？	<p>海外をふくめ事業を行う地域に制約はありませんが、日本国内に独自の価値を創出することで日本経済・社会への貢献が期待できるビジネスプランを対象とします。</p>

カテゴリー	No.	質問	回答
3. 審査基準、審査方法、審査結果、発表	20	「DBJ女性起業大賞については『該当なし』とする場合があります。」とありますが、何故ですか？	過去(第1回～第8回)のDBJ女性新ビジネスプランコンペティションにおけるDBJ女性起業大賞受賞プランの水準も参考にしつつ、DBJ女性起業大賞に値する優秀なビジネスプランであると審査委員が判断した場合には、DBJ女性起業大賞として表彰します。
	21	「DBJ女性起業大賞に準ずると認められる優れたビジネスプランについては、若干数を表彰することがあります。」とは、具体的にどのようなことですか？	DBJ女性起業大賞への該当の有無にかかわらず、大賞の水準には届かないものの表彰に値すると認められる優れたビジネスプランについては、審査委員の合議により賞を設定し、若干数を表彰することがあります。
	22	SDGsへの適合性とは、17の目標のうちどれか1つを選ばなくてはならないのでしょうか。	最低限1つの目標に合致している必要がありますが、2つ以上の目標に合致する場合、どれか1つを選ばなければならないわけではありません。
	23	審査内容の詳細や落選理由等について説明いただけますか？	審査内容に関するお問合せには一切お答えしておりません。
	24	審査通過者への連絡方法はどのようになりますか？	1次審査は、審査通過者のみに対し、メールでご連絡いたします。 2次審査は、結果の如何に関わらずご連絡いたします。
4. 事業奨励金／事後支援	25	事業奨励金・事後支援について教えてください。	事業奨励金は、事業化・事業の拡大・発展等のために必要な資金であるとDBJが認めた範囲内で、事業の進捗に応じて支給されます。 事後支援は、起業経験や事業に関する知見を有する外部専門家の協力も得ながら、DBJが受賞後1年間、ビジネスプランのブラッシュアップ、有識者の紹介、協力会社あるいは協力者の発掘協力等を行うものです。 詳細は、募集要項末尾の「応募にあたっての重要な注意事項」をご確認ください。
5. 応募方法／応募の流れ	26	応募方法を教えてください。	以下お申込みサイトからの応募をお願いします。 <a href="https://www.jeri-wec.jp/top/">https://www.jeri-wec.jp/top/</a> 応募には、事前の会員登録が必要です。 募集要項「8. 応募方法、提出書類」をご確認ください。
	27	会員登録のパスワードが入りません。	会員登録のパスワード設定には、半角英数記号の8桁以上が必要です。 記号は、! " # \$ % & ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ \ ] ^ _ ` {   } をご使用いただけます。
	28	資料提出の方法、枚数制限、受信可能容量はどのようになっていますか？	資料の提出は、以下お申込みサイトより、募集要項「8. 応募方法、提出書類」に記載している手順に従ってご提出下さい。 <a href="https://www.jeri-wec.jp/top/">https://www.jeri-wec.jp/top/</a> これ以外の方法では受け付けておりません。容量は50MB以内に収めてください。 事業計画の概要はA4で1～2枚(所定のテンプレートをお使いください) ビジネスプランはA4で10～15枚程度(自由形式)としてください。
	29	ビジネスプランはPDF以外でも応募可能ですか？	ビジネスプランは、必ずPDF形式でのご応募をお願いします。
	30	入力画面にて改行をいれ一時保存すると と表示されます。	Macをお使いの場合、改行後に と表示されてしまう場合があります。このように表示されても、審査には影響がございませんので、ご安心ください。文字数がオーバーしてしまう場合は、改行なしで続けていただいても大丈夫です。
	31	ビジネスプランに盛り込むべき項目と、書き方を教えてください。	ビジネスプランへの記載内容は任意ですが、標準的な記載事項は「エグゼクティブサマリー」のテンプレートに記載の項目もご参照ください。 DBJでは、2022年4月15日(金)にオープニングセミナーを開催し、募集の詳細を説明いたします(後日動画配信予定)。 セミナー詳細については、女性起業サポートセンターの下記サイトをご覧ください。 <a href="https://www.jeri.or.jp/wec/seminar/">https://www.jeri.or.jp/wec/seminar/</a>
6. お問い合わせ先	32	上記以外の不明な点について、どのように問い合わせをしたらよいでしょうか？	ウェブサイトの「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。 <a href="https://www.jeri.or.jp/wec/contact/">https://www.jeri.or.jp/wec/contact/</a> なお、コンペティションに関する質問の受付は2022年6月1日(水)午後5時までとさせていただきます。  ※お問い合わせフォームでのご質問にはメールもしくは電話で順次返答いたします。